

学習のめあて

水をきれいにするしくみと、水さい生センターの役わりを知ろう

かばのだいちゃんが、生活にみ近な下水道についてせつ明してくれます。だいちゃんの話をよく聞いて、「下水しょ理のしくみ」について、わかったことをまとめましょう。



最初ちんでん池

水にとけないよごれを、ゆっくり (しずめて・あたためて) 取りのぞきます

(び生物) 魚) が水のよごれをエサとして食べ、水をきれいにします。生物なので (氷 空気) がひつようです

最終ちんでん池

はん応タンクできれいになった水から、生物を (しずめて・やいて) 取りのぞきます

動画を見てから、次の問い合わせについて考えたことを、書いてみましょう。また、自分の考えをみんなと話し合いましょう。

いつもの生活で、水はどのように利用されていますか。

おふろ、せんたく、トイレ
だいどころ、にわの水やり
(家庭以外でも農業、鉱工業なども児童が思いついたら書かせてください)

下水道がないとまちや自然、生活はどうなると思いますか?

よごれた水がそのまま川や海に
たれながされる
びょうきがはやる
大雨で町が水びたしになる
川や海で生きものが住めなくなる

動画を見て、もっと知りたいと思ったことはありますか。調べて、発表しましょう。

(あくまで一例です)

びせいぶつはどんなしゅるいがあるのか
びせいぶつはどこからもってきたのか
げすいのなかった昔は、どんなくらしをしていたのか
きれいになった水をどんなことにつかっているのか
げすいどうを使うときに気をつけること
げすいどうを作ったりうごかすお金について